

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成23年度第12回定例会会議記録
開催日時	平成24年3月28日（水曜日） 18時30分から20時40分まで
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：千葉佳子、畠山昭裕、須磨田純子、馬場真由美、西原みどり、大島眞之、加藤真理、萩原建次郎、新藤浩伸、渡辺文子、福島憲子、中曽根聡 職員：相原館長、大平主幹、川口館長補佐、寺嶋分館長、長谷部分館長、平井分館長 専門員：保谷専門員、星野専門員、山本専門員
欠席者	委員：幸内悦夫、西嶋剛昭 小笠原分館長
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第11回定例会の記録について 2. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 行政報告 (2) 公民館だより編集室報告 (3) 都公連委員会運営委員会報告 3. 事業計画書・報告書について 4. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成24年度 西東京市公民館事業計画（案）について (2) 新事業計画書・事業報告書の起草委員会との意見交換について (3) 平成24年度公民館運営審議会の役割分担について 5. 事務連絡及び情報交換 <ol style="list-style-type: none"> (1) 都公連総会について
会議資料の名称	<ol style="list-style-type: none"> (1) 平成23年度西東京市公民館運営審議会第12回定例会の開催について（通知） (2) 第11回定例会会議録 1～4ページ (3) 平成23年度公民館主催事業計画書 5～36ページ 1. 知的障がい学級 くるみ学級（柳沢） 5ページ 2. 子育て中の外国人のための日本語講座 ボランティアスタッフ養成講座（柳沢） 7ページ 3. 乳幼児をもつお母さんのための講座「子育てママのはじめの一步 わたしらしく踏み出そう」（柳沢） 8ページ 4. あめんぼ青年教室（田無） 9ページ 5. 谷戸まつり公民館主催事業 1.まつりでコンサート（室内楽） 2.フラダンスサークル（谷戸） 11ページ 6. 目指せ！エッセイ・ブログの達人（谷戸） 12ページ 7. 乳幼児を持つ母親のための講座「輝く生命をつなぐ・ナチュラルママ」（谷戸） 13ページ 8. 親子リトミック講座 音に合わせて愉しくからだを動かそう（谷戸） 14ページ 9. 自己表現講座 光であそぶ・影であらわす（ひばりが丘） 15ページ 10. 親子で体験！防災講座（ひばりが丘） 16ページ 11. ドキュメンタリー映画を通して 「今」を考える（保谷駅前） 17ページ (4) 事業報告書 17～36ページ 1. 乳幼児をもつお母さんのための講座「いきいきママの子育てライフ」（柳沢） 18ページ 2. 青年対象講座 演劇でコミュニケーション！（柳沢） 19ページ 3. 地域のきずな講座「地域のきずなでささえる子どもの育ちを考える」について（柳沢） 20ページ 4. ブラックミュージック解体講座（柳沢） 21ページ 5. 西東京を探索講座「西東京を歩き西東京を知る」（柳沢） 22ページ

	<p>6. 高齢者講座『田無カレッジ』（田無） 23ページ</p> <p>7. 市民講座 国際理解のための講座1 国際問題に関心を持ち解決に向けて考える力を養う（田無） 24ページ</p> <p>8. 国際理解のための講座2 韓国文化と韓国語基礎学習（田無） 25ページ</p> <p>9. フードコーディネーターによる 料理&食材レッスン（田無） 26ページ</p> <p>10. 親子二胡体験講座（田無） 27ページ</p> <p>11. ちいさな展示会（芝久保） 28ページ</p> <p>12. 「子育ては自分育て」講座（芝久保） 29ページ</p> <p>13. 体験講座 香道入門（芝久保） 30ページ</p> <p>17. 幼い子どもを持つ母親のための講座 「未来を豊かに描く・ママフィールド」（谷戸） 31ページ</p> <p>18. 谷っ戸子やてみ隊 子ども料理講座「春のちらしとお魚料理い挑戦」（谷戸） 32ページ</p> <p>17. ビキナーズ現代学（早春編）「被災地・紛争地の現在を知る」 苦難から新たな明日へ（谷戸） 33ページ</p> <p>18. 女性講座 キモチつながる・ここちよく（ひばりが丘） 34ページ</p> <p>19. 世界でひとつの手作り絵本をつくろう（ひばりが丘） 35ページ</p> <p>20. こえだ・木の実で森や林の立体工作をしよう（保谷駅前） 36ページ</p> <p>(5) 公民館だより編集室報告（別紙）</p> <p>(6) 平成24年度 西東京市公民館事業計画、公運審委員用資料</p> <p>(7) 公共施設の適正配置等を推進するための実行計画 平成24～26年度</p> <p>(8) 月刊社会教育3月</p> <p>(9) 公民館だより4月1日号</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
傍聴者	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
<p>議事</p> <p>1. 第11回定例会の記録について（承認）</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 行政報告</p> <p>館長：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会関係について 1. 3月7日に開催された文教厚生委員会で、公運審委嘱基準に係る条例の一部改正案が審査され、質疑なく可決された。 3. 予算特別委員会では、公運審の選出方法や役割について、政治活動と思われる内容のチラシの取扱いについて、芝久保公民館トイレ改修工事について、公共施設の適正配置等に関する基本計画での館別利用者一人当たりのコストについて等の質問があった。 ・公共施設の適正配置等に関する基本計画について 公民館職員で構成する基本計画検討委員会を2回開催した。実行計画に掲げられた取り組みを行う。 ・人事異動の内示について 昨日、4月1日付け人事異動の内示があった。 ・質疑・意見 委員： 公民館の一人当たりの、コスト計算の仕方はいかに。 <p>館長：</p> <p>人件費については、維持管理費と事業費を按分して計算している。また、図書館との面積按分等し</p>	

て計算している。

委員：

芝久保の30周年のまつりが24年度企画されるが、芝久保の人事異動による対応は。

館長：

事業に影響が出ないよう、公民館全体のこととして柔軟な対応を図って行く。

委員：

人数的に増えることはいいが研修の必要性がある。職員の資質向上を高めていただきたい。

職員：

新規採用された公民館専門員については、4月に1週間の研修を実施する。

委員：

柳沢の利用者懇談会の中で、公共施設の適正配置等に関する基本計画に関することについて公民館側から十分な説明をお願いする旨の話があった。

(2) 公民館だより編集室報告（別紙、報告書提出）

詳細は添付の報告書のとおり。なお、4月1日から西東京市公民館だよりとする。6月以降は柳沢公民館で会議を行う。

委員：

他市の方から、紙面についてお褒めのことばがあった。

(3) 都公連委員部会運営委員会報告

前回の報告訂正。24年度の当番会長市について、国立市が部会長であり、西東京市は副部会長市である。（25年度は部会長市）

3. 事業計画書・事業報告書について（『・』は委員質疑・意見、『→』は職員回答）

(1) 事業計画書について

- ・知的障がい者学級 くるみ学級（柳沢） 5ページ、あめんぼ青年教室（田無） 9ページ
 - ・詳しく教えてほしい。→地域密着し進めていく。
 - ・スタッフが心を一つにして進めてほしい。
- ・乳幼児を持つ母親のための講座「輝く生命をつなぐ・ナチュラルママ」（谷戸） 13ページ（計画）
 - ・公開講座で保育付事業を理解できることが良い。
- ・親子で体験！防災講座（ひばりが丘） 16ページ、親子リトミック講座 音にあわせて愉しくからだを動かそう 14ページ
 - ・いい企画であると思う。保谷駅前などでも雨の日など多くの親子がサークル活動で愉しそうにしているのを見て、同様に事業を継続してほしい。
- ・親子で体験！防災講座
 - ・サバ・メシ（サバイバルめし・非常食）という表現がいい。
 - ・他の館でも広げてほしい。
- ・ドキュメンタリー映画を通して「今」を考える（保谷駅前） 17ページ
 - ・進行方法などは 2年目になる事業である。講師はいない。担当が進行する。立地条件を活かし、通勤する夜間利用者を対象とする。

(2) 事業報告書について

- ・青年対象講座 演劇でコミュニケーション！（柳沢） 19ページ
 - ・公民館がいごこちがいいことがこの報告でよく分かる。

- ・地域のきずな講座「地域のきずなでささえる子どもの育ちを考える」について（柳沢） 20ページ
 - ・同様事業継続してほしい。
- ・ビギナーズ現代学（早春編）（谷戸） 33ページ
 - ・小学生の声が印象的である。事業継続してほしい。
- ・幼い子どもを持つ母親のための講座「未来を豊かに描く・ママフィールド」 31ページ
 - ・公開講座で保育付事業を理解できることが良い。
- ・体験講座 香道入門 30ページ
 - ・市民の声を聞きやったことが良い。
- ・市民講座 国際理解のための講座1 国際問題に関心を持ち解決に向けて考える力を養う 24ページ、市民講座 国際理解のための講座1 国際問題に関心を持ち解決に向けて考える力を養う 25ページ
 - ・応募からして市民の関心の高さが伺える。
 - ・公民館内でのノウハウの情報交換あるか→6館会議の中で、情報交換を実施している。
 - ・継続してほしい。サークル化がいくつもなされているので、そのようになるのが望ましい。田無カレッジがいい例と思う。
- ・谷戸戸子やってみ隊 子ども料理講座「春のちらしとお魚料理に挑戦！」
 - ・保護者が誰も子どもの実習を見学しなかったことが、期待に反しざ残念であった。→レシピを渡したが、残念であった。
 - ・継続してやってほしい。
- ・親子二胡体験講座（田無） 27ページ
 - ・プログラムの内容について、体験講座 香道入門のように評価について明記すればよかったかなと考える。
 - ・講座の運営については、二胡が引けるようになったか→初めて二胡に障ることであり、土日2日間であることも、物足りなかったかと考える。
- ・ちいさな展示会 27ページ ビギナーズ現代学（早春編）
 - ・ロビーの使い方については、開かれているところがいい。コスト計算にはならないところがある。市民が行ったり来たりできる公民館を理解してほしい。
 - ・全体として事業を円滑に実施してほしい。

4. 協議事項

（議事の進行上4、協議事項を先に行う。）

(2) 新事業計画書・事業報告書の起草委員会との意見交換について

専門員：

昨年の9月に新形式を報告してから、現在までご意見を聞きながら様式を改訂してきた。計画書について、大きくは、効果は副次的に生まれるものと修正した。報告書は、計画書と一体のものなので、計画した日付を記入するようにした。事業目的を入れるものとした等。PDCAに合うよう改訂してきている。職員が頭の中で整理でき事業改善できるようにする。

委員：

報告書にアンケート用紙を付けていただくと理解しやすい。

専門員：

アンケートについては、共通項目として、満足度を3分類し入れている。

委員：

副次効果というところが、大事かと思う。

委員：

その講座に市内のどの地域から参加するのか、そんな資料が年1回出れば理想である。団体の成長

が分かり、人間関係作りに役立てればいい。

(1) 平成24年度 西東京市公民館事業計画（案）について

・重点事業である防災に係る事項が、1番目に来ているが、3館しか取り組みがないように見える。市全体としての防災について取り組みは進んでいないよう気がする。→公民館として自主的な取り組みをしたい。防災用品の備蓄については、公民館としての取り組みを現在している。
→講座名がずばりそのものはなくてもが、中身においてなんらかの形で各館事業の中で触れている。1館については記載はないが、今後の企画のなかで盛り込まれるのかと考える。できる限りでやって行く。

・避難所のリーダーについて、鍵の取扱いなど不安なので、検討したのがいい。ルールがないと思う。

・公民館の講座の中などで、防災マップ等資料を取り寄せお渡し願いたい。

・防災について公共施設の連携が必要である。

・小中学校の防災の取り組みなども参考にしてほしい。

・常日頃防災について、話し合いをしてほしい。

・公民館に避難所の看板が設置されているが、駅前にはないが→危機管理室から適地を探していると聞いている。

(3) 平成24年度公民館運営審議会の役割分担について

会長・須磨田委員、副会長・千葉委員、だより・馬場委員、都公連・大島委員

5. 事務連絡及び情報交換

(1) 都公連総会について

大島委員、千葉委員が代議員として出席する。

次回の日程について

第11回定例会 4月25日（水曜日） 18時30分 於：田無公民館 第二学習室